

三中校長だより 保護者地域の皆さんへ
令和5年度 第15号 R6.2.27(火)



藤井寺市立第三中学校
校長 奥 雅 美

「仕上げのとき」

3学期に入り、各学年とも総仕上げにかかっています。合唱やダンス、スポーツ大会などの学年イベントも企画されており、生徒たちは熱心に準備しています。各教科の学びも年度末の仕上げとして趣向を凝らしたものが揃っています。今回はその一部をご紹介します。

「卒業旅行」

廊下で3年生が「卒業旅行どうする?」「2泊3日やんな」「10万円やろ」などと会話していました。思わず、「君たち中学生には卒業旅行は早いのでは?」と割って入りましたが、よく聞くと社会科の課題で旅行の企画をしているのだそうです。図書室でガイドブックを広げ、一生懸命国内旅行の計画を立てています。東京・北海道・沖縄といった定番コースのほか、青森や島根など様々な地方のおいしい食べ物、温泉、お土産などを調べている様子は本当に積極的に生き活きしています。

「科学館」

3年生の理科では理科室を科学館に見立て、生物・物理・地学等の各コーナーで実際に展示に触れて楽しんでいます。特に人体模型で内臓を組み立てる実験、磁石の磁力線を見える形にかえる実験、静電気をためて放電する実験の3つは、チャイムが鳴るまで、何度も何度も試し、教室に戻るのが名残惜しうでした。

「ダンス」

1・2年生の体育では男女ともダンスに取り組んでいます。体育館の大型画面に手本の動画を映し出しながら、基礎の動きやステップから学んでいます。テンポの速いステップになると「えー!?!」と叫びながら、何度も繰り返し、練習しています。みんな格好良く踊りたいという気持ちが動きに表れており、とても微笑ましい光景です。仕上げの発表がとても楽しみです。

「生徒会活動」

今年度後期の生徒会活動も終盤になってきました。集会の運営も板についてきて、8時45分に開始できるように、放送で呼びかけたり、音楽を流したり、スクリーンに時計を表示させたりと様々な工夫がみられます。3学期の始業式は生徒会役員の漫才で「挨拶の大切さ」をみんなに伝えてくれました。また、2月19日(月)には市内三中学校の生徒会役員が三中の図書館に集まり、各校の活動について交流を行いました。互いに刺激しあって各校の活動が盛り上がりっぱいいですね。

「プルタブを集めています」

生徒会の活動として、缶飲料のプルタブの回収を行っています。アルミ缶でもスチール缶でもプルタブ部分はアルミ製なので、分別しなくても大丈夫です。集めたプルタブで得た収益は生徒会が中心となり、学校生活を豊かにするためにみんなの役に立つものを購入したいと考えています。

プルタブが集まったら、玄関ホールの回収箱に入れてください。皆様のご協力をお願いいたします。